

瑞穂市立本田小学校において、災害時に「安全に避難するために必要なもの」や「とるべき行動」を学ぶ水防災教育を実施しました。児童たちは先生の説明を受けて、警戒レベルの意味を学び、「どのタイミングでどのような行動をとるべきなのか」、「避難する時には何が必要になるのか」を考え、自分だけの災害・避難カードを作成することができました。また、授業を通して日頃から災害に備えておくことや、家族や周りの人と話をしておくことの大切さを学びました。

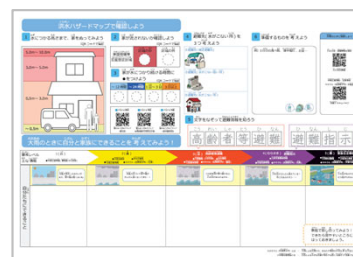
◎授業の様子



- ◆日時：令和8年1月27日（火） 9:30～10:15、10:40～11:25（45分×2コマ）
- ◆場所：瑞穂市立本田小学校
- ◆対象：3年生（104名）
- ◆授業の概要：安全に避難するにはどうしたらいい？
- ◆授業内容：
 - ◎1コマ目：もしも、学校の周りで水害が発生したら？
避難に必要なものは？
 - ◎2コマ目：大雨が降ったときに自分と家族でできることを考えよう
防災アニマル診断をやってみよう（2回目）

◎提供材料

≪災害・避難カード≫



≪動物アンケート≫



≪避難行動シール≫



≪授業用資料≫